

## システム間データ連携の概要（収納連携機能）

## 【概要】

総合収納システム及び上下水道局料金システムで作成される公金日ごとの収納データを公営企業会計システムに取り込み、収納金の消込、仕訳、収入伝票の起票を自動で行うものである。

区分	データの概要	収納方法（参考）
消込データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合収納システムで作成される納付書ごとの収納金額データ。</li> <li>金融機関で納付された全納付書が対象。</li> <li>公営企業会計システムで個別調定した案件の個別収納処理用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>納付書払い（金融機関納付分）</li> </ul>
財務データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合収納システム及び上下水道局料金システムで作成される、予算科目ごとに集計した収納金額データ。</li> <li>公営企業会計システムで集合調定した案件の集合収納処理用。</li> <li>収納方法ごとにデータが作成されるため、同日に複数回データを取込む場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>納付書払い（金融機関納付分）</li> <li>口座振替払い</li> <li>クレジットカード払い</li> </ul>
コンビニ収納データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道局料金システムで作成される、予算科目ごとに集計した収納金額データ。</li> <li>公営企業会計システムで集合調定し、コンビニで納付された水道料金及び下水道使用料の集合収納処理用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>納付書払い（コンビニ納付分）</li> </ul>

## 【データ取込】

- 消込データのうち、会計システムで個別調定した案件のみを対象として、調定番号をキーに個別収納処理を行う。
- 水道料金等、別システムで個別管理を行い、会計システム上では集合調定しているものについては、財務データもしくはコンビニ収納データで集合収納処理を行う。
- 財務データ、コンビニ収納データは納付書に印字されている科目番号から予算科目を判断して集合収納処理を行う。納付書の科目番号と予算科目の紐づけはマスタで管理する。
- 各データ取込の結果を確認するための取込マスタリストを出力する。

## 【個別収納・消込データ取込の仕様】

- ファイル形式：TXT（固定長・200バイト）
- 改行コード：あり（CRLF）

・ レコード種類

区分	種類	内容
00	ヘッダ	ファイルの先頭を示す。1件。自治体コード、作成日、公金日を管理。
10	データ	収納消込データ。n件。
20	トレーラ	データレコード件数、金額を管理。1件。
30	エンド	ファイルの最後を示す。1件

・ レコード構成（属性：C=文字 Z=数値）

ヘッダレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	ファイル区分	C	2	○	データ識別
2	予備	C	20		
3	自治体コード	C	10		
4	作成日（和暦）	C	7		
5	公金日（和暦）	C	7		
6	予備	C	154		

データレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	ファイル区分	C	2	○	データ識別
2	歳入年度（和暦）	C	3		
3	種目コード	C	2	○	取込識別
4	会計コード	C	2	○	会計区分
5	科目コード	C	10		
6	当初調定年度（和暦）	C	3	○	調定年度
7	賦課年度（和暦）	C	3		
8	通知書番号	C	12	○	調定番号
9	期（月）別	C	2		
10	納付月	C	8		
11	個人コード等	C	8		
12	該当期間	C	12		
13	区分等	C	2		
14	件数等	C	5		
15	金額	Z	11		
16	報奨金	Z	8		
17	料金	Z	9		
18	均等割	Z	2		
19	延滞金	Z	7		
20	督促手数料	Z	3		
21	納付額	Z	11	○	データチェック
22	所属コード	C	6		
23	領収日（和暦）	C	7		
24	公金日（和暦）	C	7	○	収納年月日
25	銀行コード	C	7		
26	バッチ連番	C	8		
27	I D	C	4	○	取込識別
28	口振引落結果	C	1		
29	収入コード	C	2		
30	予備	C	33		

トレーラレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	ファイル区分	C	2	○	データ識別
2	レコード件数	Z	6	○	データチェック
3	金額合計	Z	12		
4	予備	C	180		

エンドレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	ファイル区分	C	2	○	データ識別
2	予備	C	198		

【集合収納・財務データ取込の仕様】

- ・ ファイル形式：TXT（固定長・200バイト）
- ・ 改行コード：あり（CRLF）
- ・ レコード種類

区分	種類	内容
1	ヘッダ	ファイルの先頭を示す。1件。会計年度、持込日、作成日を管理。
2	データ	財務会計データ。n件。
2	データ(款合計)	収入年度、会計コード、科目コード(款)毎の金額管理。
3	トレーラ(会計合計)	データレコード件数、金額を管理。会計コード毎1件。

- ・ レコード構成（属性：C=文字 Z=数値）

ヘッダレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	ファイル区分	C	1	○	データ識別
2	予備	C	2		
3	会計年度	C	3	○	収納年
4	持込日	C	7	○	収納年月日
5	作成日	C	7		
6	予備	C	180		

データレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	ファイル区分	C	1	○	データ識別
2	会計コード	C	2	○	会計区分
3	科目コード	C	10	○	調定科目、入金科目等
4	科目名称	C	60		
5	収入額	Z	12	○	収納金額
6	予備	C	36		
7	収入額	Z	12		
8	枚数	Z	5	○	件数
9	予備	C	62		

データレコード（款合計）は不使用

トレーラレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	ファイル区分	C	1	○	データ識別
2	会計コード	C	2	○	会計区分
3	明細件数	Z	4	○	データチェック
4	収入額合計	Z	12	○	データチェック
5	予備	C	36		
6	会計収入額合計	Z	12		
7	会計合計枚数	Z	5	○	データチェック
8	予備	C	128		

【集合収納・コンビニ収納データ取込の仕様】

- ・ ファイル形式：TXT（固定長・200 バイト）
- ・ 改行なし（1行レコード）
- ・ レコード種類

区分	種類	内容
1	ヘッダ	ファイルの先頭を示す。1件。会計年度、収納日を管理。
2	データ	収納消込データ。n件。
2	データ(款合計)	収入年度、会計コード、科目コード(款)毎の金額管理。
3	トレーラ(会計合計)	データレコード件数、金額を管理。会計コード毎1件。

- ・ レコード構成（属性：C=文字 Z=数値）

ヘッダレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	レコード区分	Z	3	○	データ識別
2	年度	Z	3	○	収納年
3	持込日	Z	7	○	収納年月日
4	作成日	Z	7		
5	予備	C	180		

データレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	レコード区分	Z	3	○	会計区分
2	科目コード	Z	10	○	調定科目、入金科目等
3	科目名称	C	60		
4	収入額	Z	12	○	収納金額
5	還付額	Z	12		
6	振替額	Z	12		
7	予備	C	12		
8	歳入額	Z	12		
9	枚数	Z	5	○	件数
10	予備	C	62		

トレーラレコード

	項目名	属性	桁数	会計システム取込	備考
1	レコード区分	C	3	○	会計区分
2	レコード件数	C	4		
3	収入額合計	Z	12	○	データチェック
4	還付額	Z	12		
5	振替額	C	12		
6	予備	Z	12		
7	歳入額	Z	12		
8	枚数	C	5	○	データチェック
10	予備	C	128		